

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）蔓延に伴う状況を鑑みての安全な高気圧酸素治療の実施につきまして （会員の皆様へのお願い）

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）蔓延に伴い、高気圧酸素治療の施行におきましても慎重かつ安全な実施が望まれることから、当学会といたしまして会員の皆様方に以下の点にご留意いただき、必要な対策をお願いするところであります。

- ①COVID-19 感染疑いの患者に対しては、高気圧酸素治療の真の必要性を吟味した上で、感染防護・感染蔓延防止についての万全の措置を行うこと。
- ②高気圧酸素治療装置の消毒に関しては、アルコールなど可燃性の消毒剤の使用は避けること。また、揮発性有毒ガス発生の可能性のある消毒剤の使用についても避けること。

※なお、日本高気圧環境・潜水医学会のホームページ (<http://www.jshn.net/>) におきましても「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への対応について」が掲載されています（質問、ご意見等については、日本高気圧環境・潜水医学会へご連絡下さい）。

※また、米国並びにヨーロッパの潜水・高気圧関連の学会においても、以下のとおりガイドラインやポジション・ペーパーが出されておりますので、参考のため紹介させていただきます。

https://www.uhms.org/images/Position-Statements/UHMS_Guidelines_-_COVID-19_V4.pdf

<http://www.eubs.org/wp-content/uploads/2020/03/ECHM-position-on-HBOT-and-COVID-19-16th-March-2020.pdf>